がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコールの提出が必須です プロトコールがない場合は参考文献を提出して〈ださい

レジメン名	GEM+Pac
診療科名	泌尿器科
診療科責任者名	太田 智則
適応がん種	膀胱がん
保険適応外の使用	有 無

がん治療ワーキンググループ使用欄				
登録番号	Ur-10			
登録日·更新日	2008年11月7日			
削除日				
出典	J Clin Oncol 23;1185-1191			
入力者	安室 修			

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート					投与時間	施行日	
No.1	タキソール注	30,100mg	110mg/m^2	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	1時間	Day1,8,15
INO. I	生理食塩液	250mL									
No.2	ジェムザール注	200mg,1g	1000mg/m^2	IV	DIV	IVHポート	側管	その他()	30分	Day1,8,15
INU.Z	生理食塩液	100mL									

#888						
1コースの期間		記入者	太田	短則		
投与間隔の短縮規定	短縮可能(日)・短縮不可能	ID/(H	ΧЩ	H 7.3		
計算後の投与量上限値	110%	確認者	福岡	松之		
計算後の投与量下限値	50%	1年1001日	佃凹	I)L J		
減量·中止基準	Day1投与可能基準 ANC>1500/mm^3 Plt>7.5万/mm^3 基準に達しない場合は1週間延期 Day8,15投与可能基準 ANC>1500/mm^3 Plt>7.5万/mm^3 Day8,15減量基準 1000 ANC<1500/mm^3 5万 Plt<7.5万/mm^3 のいずれかのとき25%減量して投与 500 ANC<1000/mm^3 2.5万 Plt<5万/mm^3 のいずれかのとき50%減量して投与 ANC<500/mm^3 Plt<2.5万/mm^3 のいずれかのとき投与中止 5日以上続く発熱性好中球減少症もしくはGrade4の血小板減少が発現した場合、次コース以降は25%減量して実施					
前投薬	IV∶デキサメタゾン20mg ファモチジン20mg PO∶ジフェンヒドラミン50mg					
その他の注意事項	・最大6コースを上限とする ・ジェムザールによる血管痛がある場合5%ブドウ糖への変更が可能					